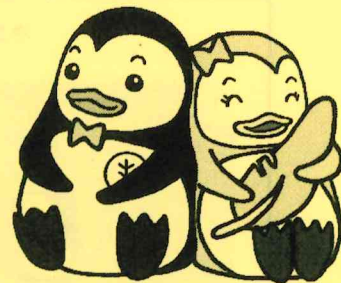


第74回 “社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

作文コンテスト



更生ペンギンの
ホゴちゃん・サラちゃんと
幸福（しあわせ）の黄色い羽根

1 応募できる人 小学生・中学生

2 テーマ 犯罪・非行のない地域社会づくりや、
犯罪・非行をした人の立ち直りについて、
家庭生活、学校生活等の中で体験したことをもとに、
考えたことや感じたことを書いてください。

3 原稿の枚数 400字の原稿用紙で3～5枚くらい。
(題名、学校名、学年、氏名を必ず書いてください。)

4 しめきり 学校の先生に確認してください。

5 表彰

最優秀賞	【静岡県推進委員会委員長（静岡県知事）賞】	小学生・中学生	各1点
優秀賞	【静岡県推進委員会委員長（静岡県知事）賞】	小学生・中学生	各2点
特別賞	【静岡県校長会会長賞】	小学生・中学生	各1点
	【静岡県保護司会連合会会長賞】	中学生	1点
	【静岡県就労支援事業者機構会長賞】	中学生	1点
	【静岡県更生保護協会理事長賞】	小学生	1点
	【静岡県更生保護女性連盟会長賞】	小学生	1点

佳作 【静岡県推進委員会事務局長（静岡保護観察所長）賞】各地区推薦作品

※入賞者には12月ころ、学校を通じてお知らせします。

入賞者には、表彰状と記念品をさしあげます。

※最優秀賞、優秀賞に選ばれた作品（小学生・中学生 各3点）を全国の“社会を明るくする運動”作文コンテストに推薦します。

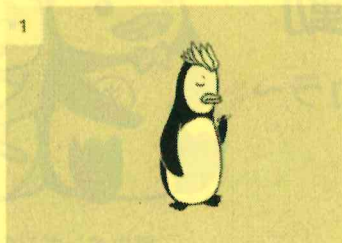
6 主催 “社会を明るくする運動” 静岡県推進委員会
(静岡県推進委員会事務局 〒420-0853 静岡市葵区追手町 9-45 静岡保護観察所内)

7 その他

- ・応募に当たっては、氏名、学校名、学年、作品名、作品内容が報道機関やインターネット等により公表される可能性があることについて、あらかじめ保護者の承諾が得られていることを前提とします。
- ・応募作品は、作文集等に掲載する場合があります。
- ・応募作品は、自作・未発表の原本に限ります。
- ・作品の公表及び掲載に当たっては、作品の趣旨を損なわない範囲で一部修正することがあります。
- ・応募作品の著作権は、主催者側に帰属するものとし、応募作品は返却しません。

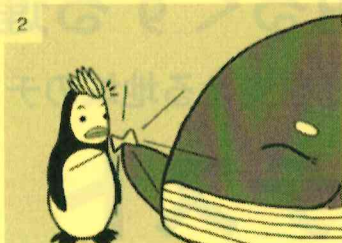
ホゴちゃんのこっせいのものがたり 更生

1



むかし 昔のボクは、わるい悪いことばかりする非行ペンギンでした。

2



でも、保護司のクジラ先生や、

3



協力雇用主のアシカ親方のおかげで、

4



立ち直りました！
更生ペンギンです！

“社会を明るくする運動” を知っていますか？

犯罪などの悪いことをした人たちの立ち直りについて、子どもも大人もみんなで考え、それぞれができることをして力を合わせ、犯罪などが起きない安全で安心な明るい地域社会を作ろうという、全国で行われている運動です。

詳しくは、法務省のホームページをチェック！

社 明



☞ 法務省保護局公式ツイッター、インスタグラムをチェック！

全国の“社会を明るくする運動”のイベント等が見られます。



(公式 X) (公式 Instagram)

☞ “社会を明るくする運動” 静岡県推進委員会事務局 X、インスタグラムもチェック！

静岡県内の社明について、随時情報発信をしています。

「#社明74静岡」でみんなも投稿してみよう！



(X)

(Instagram)

社会を明るくするために作文を書こう！

犯罪や非行のない明るい社会にするためには、どんなことが必要でしょうか。

～作文を書くヒント～

- ・ 犯罪や非行はなぜ起こるんだろう？
- ・ 事件を起こした人が立ち直るためには、何が必要だろう？
- ・ もし、自分の友達や知り合いの人が、悪いことをしてしまったら？
- ・ 家族との関わりの中でどんなことを感じている？
- ・ やさしい気持ちになるのはどんなとき？
- ・ 学校生活の中でうれしかったこと、嫌だったことは？
- ・ 自分の住んでいる地域ってどんなところ？どんな人たちがいるんだろう？
- ・ ニュースや新聞で知った社会のできごとから感じたことは？

あなたにも、
できることが
きっとあるはず。
勇気を出して、
やってみよう！

★去年は、「父から教わった心の花」、「やり直せる社会」、「頼れる社会へ」などの作文が届きました。今年も、たくさんの応募を待っています！！

法務省 主唱

第74回 “社会を明るくする運動”

作文コンテスト

やさしさと勇氣ある行動が
明るい社会をつくる

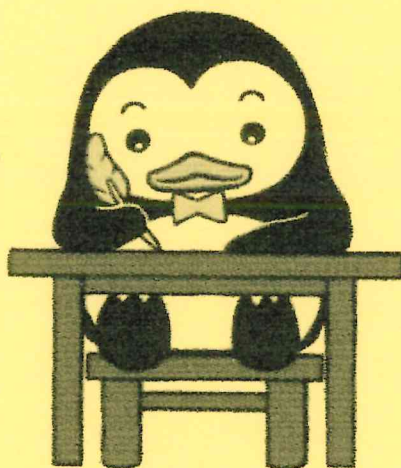
ルールを守るように呼びかける
勇氣。
素直にそれを受け入れる
勇氣。

明るい社会を
みんなで作ろう

思いやり 助け合う優しい
心をみんなでもとう。

犯罪のない明るい社会を
見つめて

毎日暗いニュースに心がくも
る。人と人との絆の大切さを
今一度見つめてみよう。



規律を守る難しさ

物事には全て決まりがあ
る。
少しでもそれに近づく努力
をしよう。

さくぶん

作文テーマ：みんなの日常の家庭生活や学校生活の中で

体験したことを基に、犯罪・非行のない明るい地域社会づくりや、

犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたこと、感じたこ

となどを題材としたものです。

※ 夏休みに、自分が住んでいる社会や身のまわりのことを

考えて、作文を書いて応募してみませんか！

※ 400字詰め原稿用紙 3～5 枚程度。

浜松市中央区保護司会東支部

